# エネルギー状況報告書

- 1 特定エネルギー供給事業者の概要
- (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	東京電力パワーグリッド株式会社 代表取締役社長 金子 禎則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区内幸町1丁目1番3号

#### (2) 事業の概要

発電事業の有無	● 有	<b>O</b> 無
都内供給区分	☑ 特別高圧	☑ 高圧 ☑ 低圧(電力) ☑ 低圧(電灯)
	事業者のHPアドレス	http://www.tepco.co.jp/pg/company/environment/warming/
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	•一般送配電事業 •不動産賃貸事業	及び離島(島嶼地域)における発電事業等

#### (3) 担当部署

名称		名称	東京電力パワーグリッド株式会社 業務統括室 環境総括グループ				
報告書の		電話番号	03-6363-1345				
担当部署	連絡先	ファクシミリ番号	03-3596-8634				
	電子メールアトレス		PG.kankyo@ml.tepco.co.jp				
	名称		東京電力パワーグリッド株式会社 業務統括室 環境総括グループ				
公表の	連絡先	電話番号	03-6363-1345				
担当部署連		ファクシミリ番号	03-3596-8634				
		電子メールアトレス	PG.kankyo@ml.tepco.co.jp				

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2024 年 08	月 01 日 ~ 2025 年 07 月 31 日
公表方法	■ ホームページで公表	アドレス: http://www.tepco.co.jp/pg/company/environment/warming/
	■ 窓口での閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間
	■ 冊子(環境報告書等)	冊子名:
		入手方法:
	■ その他	

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	111.32	113.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

項目	前々年度	前年度	
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.743	0.769	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.714	0.731	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.692	0.721	

(単位 %) 把握率 100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ※上表は、東京電力パワーグリッド株式会社の島嶼供給の実績値を記載しております。
- ■環境負荷を低減する技術の探索と可能性評価等、エネルギー事業者として「S(エス)+(プラス)3E(スリーイー)」(安全性・安定供給・経済効率性及び環境適合)の実現に貢献してまいります。
- ■再生可能エネルギーの活用、島嶼内燃力発電設備の更新等を通じて、排出係数の低減に努めております。
- ■尚、火力発電のCO2排出係数については、送電端発電電力量を用いて算出しております。
- 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

	前々年度の	の実績	前年度の実績		
項目	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
再生可能エネルギー	1,594	1.06%	1,901	1.21%	
(FIT電気)	1,480	0.99%	1,504	1.02%	

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ※上表は、東京電力パワーグリッド株式会社の島嶼供給の実績値を記載しております。
- ■自社水力発電による195千kWhの発電をしております。他社所有の太陽光発電により1706千kWhの電力を調達しております。
- ■再生可能エネルギーについては、固定価格買取制度への協力も含め、東京電力グループとして、普及促進に向けて積極的に取り組んでいます。

- 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況
- (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年	度の実績	前年度の実績		
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	
0	0.00%	0	0.00%	

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

※上表は.	東京電力パワー	-グリッド株式会社の	の島嶼供給の国	実績値を記載し	ております。
/•/ I I I I I I I		/ / / I Production	~ DD/ 25 D / 小口 * ~ ~		

- ■未利用エネルギー等の利用については、前年度実績がありませんが、目標値を極力活用と設定し、取り組んでまいります。
- (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況
- ■島嶼内燃力発電所では、電力需要の変動を随時監視し、燃料消費率の良い運転となるような最適な機関の組み合わせでの運転実施による継続的な効率の向上を図るよう努めています。 なお、一部の島嶼内燃力発電所においては、実証試験を経て、大規模蓄電池設備の運転を開始。電力需要に併せ放電することで、内燃力発電機起動を抑制、高効率運転に取り組んでいます。(発電機2台運転となるところを、発電機1台+蓄電池で運用することが可能)。
- ■島嶼内燃力発電設備の定期点検手入れの実施による性能維持に努めています。
- (3) 都内の電気需要者への地球温暖化対策の働きかけに係る措置の進捗状況
- ■東京電力グループでは、ホームページ内のコンテンツである「でんき予報」による需給情報の見える化などについてホームページで情報発信を行っております。
- ■東京電力グループは、今後、省エネ型ライフスタイルの一層の定着を進め、2050年のカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。
- (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況
- ■事務所建物において、季節に応じた空調の調整(空調設定温度28℃(夏季)及び19℃(冬季))の徹底、夏期、冬期以外の期間の冷暖房運転停止による換気のみの運転の徹底、通年でクールビズ、ウォームビズの実施、事務室照明の60%以上消灯、昼休み時間中の照明消灯、エレベーターの間引き運転などの節電対策を実施しています。
- ■東京電力グループでは環境マネジメントシステムの一環で、主要な環境影響や環境保全対策について環境指標を定め、可能な限り定量的な目標値を掲げ、その達成に向け定期的なチェック&レビューを実施しています。
- ■従業員に対する環境教育活動(勉強会開催、コンテンツ配信、情報発信等)を通し、地球温暖化対策の重要性を訴求しています。

### 添付資料 CO<sub>2</sub>排出量の算定方法 (島嶼内燃力発電所)

	発電所(火力)* <sup>2</sup>	合計
2023年度CO₂排出量*1 (千t-CO₂)	113	113
2023年度発電端電力量 (千kWh)	161, 181	161, 181
2023年度送電端電力量 (千kWh)	154, 667	154, 667
算出の考え方	○特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令に基づき算定。	_
算出式	発電所(火力):燃料使用総発熱量*3×単位発熱量当たりのCO <sub>2</sub> 排出係数	_

- \*1) 燃料種別ごとのCO2排出量は別添1の通り
- \*2) 東京電力パワーグリッド株式会社の島嶼地域における発電所の状況は別添2の通り
- \*3) 発電所(火力)について、燃料消費量の集計にあたって用いた発熱量は、「特定排出者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令」の別表第1の発熱量を使用。

(A重油:39.1GJ/kl)

(注) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

本資料には、東京電力パワーグリッド株式会社またはその他の企業の秘密情報が含まれている可能性があります。当社の許可無く本資料の複製物を作成すること、ならびに第三者に開示、公開する行為を禁止します。

### 別添1 燃料種別ごとの002排出量(島嶼内燃力発電所)

千 t -C02

		+ t -602
	発電所 (火力)	計
コンデンセート(NGL:天然ガス液)		
原油(コンデンセート(NGL)除く)		
灯油		
軽油		
A重油	113	113
B・C重油		
液化石油ガス(LPG)		
液化天然ガス(LNG)		
天然ガス(液化天然ガス(LNG)除く)		
都市ガス		
一般炭		
無煙炭		
コークス		
石油系炭化水素ガス		
コークス炉ガス		
高炉ガス		
その他		
計	113	113

#### (注) 四捨五入の関係で合計が合わない場合がある

本資料には、東京電力パワーグリッド株式会社またはその他の企業 の秘密情報が含まれている可能性があります。当社の許可無く本資 料の複製物を作成すること、ならびに第三者に開示、公開する行為を 禁止します。

別添2 主要な自社発電所(島嶼地域)の状況

	所在地		設備容量※ - [MW]	2023年度実績					
発電所名称		発電種別		発電電力量 [千kWh]	送電端電力量 [千kWh]	燃料種別	燃料消費量 [GJ]	CO₂排出量 [千t-CO2]	熱効率 [%]
大島内燃力発電所	東京都大島町	内燃力	15. 4	49, 414	47, 919	A重油	475, 319. 1	34	37. 4%
利島内燃力発電所	東京都利島村	内燃力	0. 92	2, 744	2, 458	A重油	30, 571. 9	2	32. 3%
新島内燃力発電所	東京都新島村	内燃力	7. 7	17, 513	16, 746	A重油	183, 919. 2	13	34. 3%
神津島内燃力発電所	東京都神津島村	内燃力	5. 1	10, 956	10, 300	A重油	112, 887. 8	8	34. 9%
三宅島内燃力発電所	東京都三宅島三宅村	内燃力	6. 5	17, 027	16, 413	A重油	168, 006. 3	12	36. 5%
御蔵島内燃力発電所	東京都御蔵島村	内燃力	0. 72	2, 258	1, 994	A重油	25, 705. 1	2	31.6%
八丈島内燃力発電所	東京都八丈島八丈町	内燃力	15. 1	42, 472	41, 262	A重油	398, 802. 8	28	38. 3%
青ヶ島内燃力発電所	東京都青ヶ島村	内燃力	0. 76	2, 226	1, 935	A重油	24, 493. 4	2	32. 7%
小笠原父島内燃力発電所	東京都小笠原村	内燃力	5. 2	13, 169	12, 588	A重油	137, 822. 7	10	34. 4%
小笠原母島内燃力発電所	東京都小笠原村母島	内燃力	0. 96	3, 402	3, 053	A重油	39, 569. 5	3	30. 9%
御蔵島水力発電所	東京都御蔵島村	水力	0. 05	207	195				

<sup>※</sup>設備容量は2022年度末時点の数値。

本資料には、東京電力パワーグリッド株式会社またはその他 の企業の秘密情報が含まれている可能性があります。当社の 許可無く本資料の複製物を作成すること、ならびに第三者に 開示、公開する行為を禁止します。

## 別添3 調整後CO₂排出係数

1 調整電力量の算出

①固定価格買取制度による当該電気事業者買取電力量	千kWh	1, 504
②余剰非化石電気相当量(全国総量)	千kWh	94, 239, 625
③販売電力量(全国総量)	千kWh	807, 633, 233
④当該電気事業者販売電力量(全国)	千kWh	146, 950
⑤補正率	_	1. 02
⑥固定価格買取調整電力量	千kWh	-15, 986

#### 2 固定価格買取調整CO<sub>2</sub>排出量の算出

⑦全国平均係数	t-CO2/kWh	0. 000438
⑧固定価格買取調整CO₂排出量	千t-CO <sub>2</sub>	-7

#### 3 調整後CO<sub>2</sub>排出量(都内)の算出

⑨実CO <sub>2</sub> 排出量(都内)	千t-CO <sub>2</sub>	113
⑩都内への供給電力量	干kWh	146, 950
⑪調整後CO <sub>2</sub> 排出量(都内)	<b>千</b> t-CO <sub>2</sub>	106

#### 4 調整後CO<sub>2</sub>排出係数(都内)の算出

⑫調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	(都内)	kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0. 721

本資料には、東京電力パワーグリッド株式会社またはその他の企業の秘密情報が含まれている可能性があります。当社の許可無く本資料の複製物を作成すること、ならびに第三者に開示、公開する行為を禁止します。